

## 主題：神の建造する働き

### メッセージ1

#### 神の建造のビジョン

聖書：箴 29:18 前半、使徒 26:19、マタイ 16:18、エペソ 4:16、エゼキエル 43:10-12

I. 聖書において「ビジョン」は、並外れた光景を示します。それは特別な種類の見ること、すなわち、栄光なる、内側の見ることを指しており、またわたしたちが神から見る特別な光景を指しています——箴29:18前半、使徒26:19、エゼキエル1:1, 4-28、ダニエル7:1, 9-10, 13-14:

- A. ビジョンを得るために、わたしたちは啓示、光、視力を必要とします——エペソ 1:17-18 前半。
- B. 天のビジョンは、わたしたちを支配し、わたしたちを制限し、わたしたちを制御し、わたしたちを導き、わたしたちを保護し、わたしたちを大変革し、わたしたちを真の一の中に保ち、わたしたちに前進する大胆さを与えます——箴 29:18 前半。
- C. 天のビジョンの下で、わたしたちは神の目的地に導かれ、わたしたちの生活は神のエコノミーにしたがって制御されます——ピリピ 3:13-14、I テモテ 1:4。
- D. 聖書の支配するビジョンとは、三一の神がご自身を彼の選ばれ贖われた民の中へと造り込み、彼らの全存在を神聖な三一で浸透し、キリストのからだを生み出し、建造して、それが新エルサレムにおいて究極的に完成することです——エペソ 4:4-6、啓 21:2, 9-10。

II. 聖書の主要な主題は、神の建造です。こういうわけで、全聖書は建造の書であるのです——創2:22、28:10-22、マタイ16:18、エペソ4:16、啓21:2:

- A. 聖書の中心的で神聖な思想とは、神がご自身と人性とのミングリングとしての神聖な建造を追い求めているということです。彼は、ご自身によって贖われ、ご自身でミングリングされた生ける人たちの生ける構成を追い求めています——ヨハネ 14:20、I ヨハネ 4:15:
  - 1. 神の建造の原則とは、神がご自身を人の中へと建造し込み、人をご自身の中へと建造し込むことです。神が人とミングリングされることは、神がご自身を人の中へと建造されることであり、人が神とミングリングされることは、人が神の中へと建造されることです——エペソ 3:17 前半。
  - 2. 神が意図するのは、神が人の中へと建造され、人が神の中へと建造される建造を得ることです。それによって神と人、人と神は互いに相互の住まいとなることができます——ヨハネ 15:4 前半、啓 21:2-3, 22。
- B. 神の建造は、三一の神の団体の表現です——I テモテ 3:15-16、ヨハネ 17:22、エペソ 3:19 後半, 21:
  - 1. 神の意図は、霊の建物として建造された一群れの人々を得て、彼の敵を対処し、失われた地を回復することによってご自身を表現させ、ご自身を代行させることです——創 1:26、I ペテロ 2:5, 9。

2. 聖徒たちを建造して一つの団体の表現とすることは、真の証しです——啓 1:2, 12, 20。

C. 神の建造は神の拡大です——ヨハネ 3:29 前半, 30 前半. コロサイ 2:19 :

1. 正しい建造は、三一の神の拡大、拡張であり、それによって神は団体の方法でご自身を表現することができます——エペソ 2:21-22. コロサイ 2:19。
2. 神の建造は、三一の神が命としてわたしたちの中へと造り込まれて、わたしたちを彼の一つの表現、すなわち、神の拡大また拡張とならせることです——エペソ 3:17 前半, 19 後半, 21。

D. 信者仲間と建造されることは、神聖な属性の一つである神聖な一にしたがった、主を忠信に尋ね求める者たちに対する主の究極で最高の要求です。——ヨハネ第 17 章。

III. エゼキエル書は主の栄光の現れのビジョンをもって始まり (1:4-28)、神の聖なる建造のビジョンをもって終わります。これは、神の目標が建造であることを示しています——40:4. 43:10-12 :

A. 主はエゼキエルに神の家を描写するように指示しました—— 40:4. 43:10-12 :

1. 神の意図は、家によって彼の民の生活と行為を調べることでした。エゼキエル書において、神は宮によってそれらを測りました。
2. 神の家は彼らの規定となるべきであったので、神はエゼキエルに彼らに家の型を見せるように命じました：
  - a. 神の宮は模型であり、人々はこの模型の光の中で自分自身を調べるなら、自分の欠点を認識したでしょう—— 11 節. 41:16-20。
  - b. 民の生活は、神の宮に符合していなければなりません—— I コリント 3:16-17。

B. エゼキエル書によれば、内住のキリストの要求は、彼の家にしたがっています。あらゆる者は神の家の測りにしたがって測られ、調べられなければなりません。—— 43:10 :

1. わたしたちの振る舞いと行為は、道德の規定や霊的な原則にしたがってだけでなく、また召会、すなわち、神の家にしたがって調べられるべきです—— I テモテ 3:15-16。
2. わたしたちの主要な関心は、振る舞うことや霊的になることにあるのではなく、神の家に適合することにあるべきです—— I コリント 14:12。
3. もしわたしたちであるものやわたしたちが行なうことが、神の建造に符合しないなら、それは神の目に何の意味もありません—— 3:10-15。
4. からだは、わたしたちの霊性に対する最大のテストです—— 12:23-27 :
  - a. もしわたしたちがからだの生活のテストを経過することができないなら、わたしたちの霊性は真のものではありません——エペソ 4:15-16。
  - b. 霊性はからだの事柄です。わたしたちが持っているものはすべて、からだの中にあり、からだを通してであり、からだのためです—— 16 節。